

1 ナースコールシステム

2

3 NURSE
システム

4 ハンディネス
システム

5 センター
システム

6 ハンディネス
システム

7 連絡システム

8 ナースコール
システム

9 FOCUS

10 緊急通報装置

11 介護支援システム

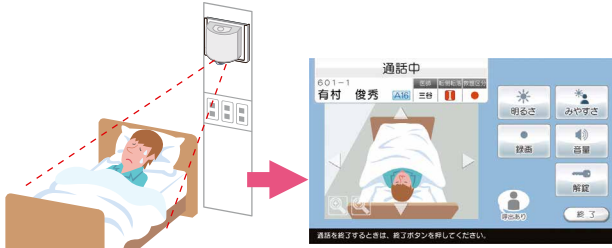
12 保守メンテナンス

Vi-nurse

業界初 親機でカメラ映像を表示

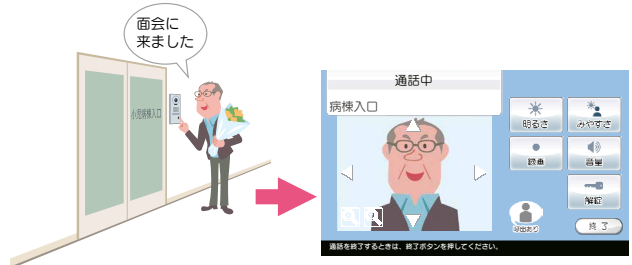
病室の見守りカメラでとらえた患者さんの映像を表示。患者さんの状態の把握に最適です。

※プライバシー配慮として、映像にモザイクをかけることもできます。



*当社調べ

出入口に設置したカメラ付玄関子機や共用部のIPカメラ映像も確認できます。



業界初 ハンズフリー通話も可能

親機での通話は、受話器による同時通話方式のほか、通話ボタンの「押す」「離す」の操作により送話・受話を切り替える交互通話、一度だけ通話ボタンを押せば、自動で送話・受話を切り替えるハンズフリー通話（自動交互通話）に対応しています。ハンズフリー通話は、他の作業をしながら通話することもできます。



*当社調べ

モニター機能

手術後など、状態監視が必要な患者さんなどに使います。

- ①個別モニター：特定の患者さんが対象（IPカメラ：映像表示可）
- ②スキャンモニター：複数の患者さんを自動で切り替える（IPカメラ：映像表示可）
- ③同時モニター：同時に複数のベッドを聴取※（IPカメラ：映像表示はなし）

モニター中でも選局通話・放送が可能です。



※20局まで。同時聴取用アダプター（NLX-SMAD）を使用することで60局まで同時聴取可能。

放送機能

患者さんなどに放送する場合に使います。

- ①一斉放送：すべての患者さんが対象。
- ②チーム放送：同じチームが担当する患者さんが対象。
- ③ルーム放送：部屋単位で対象を選択。
- ④選局放送：ベッド単位で対象を選択。
- ⑤共用部アナウンス：共用部のスピーカーへあらかじめ登録された音源を放送。



放送選択画面



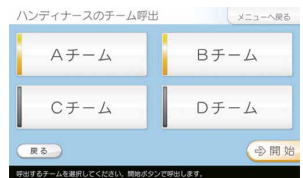
呼出機能

患者さんや看護師さんなどを呼び出したい場合に使います。

- ①個別呼出：該当のベッドを選択、またはベッド番号を入力。
- ②ハンディネス選局呼出：ハンディネス番号を入力。
- ③ハンディネスチーム呼出：該当のチームを選択。
- ④親機呼出：該当の親機を選択。



ベッド選択画面



ハンディネス チーム呼出選択画面